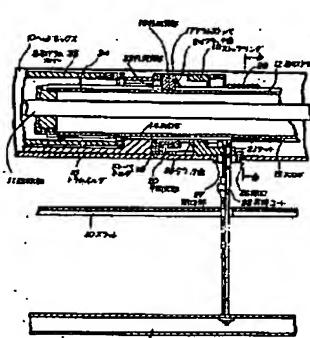
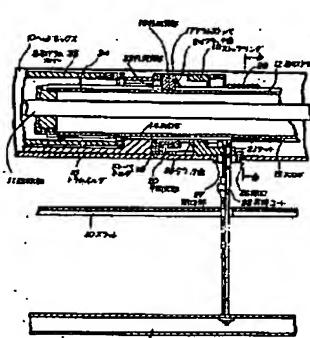
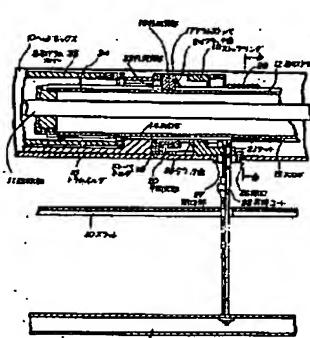


<p>DOCUMENT 1/1 DOCUMENT NUMBER @: unavailable</p> <p>1. JP,04-095993,U(1992)</p>	<p>(10)日本国特許庁 (JP) (12) 公開実用新案公報 (U) (11)实用新案出願公開番号 実開平4-95993 (13)公開日 平成4年(1992)8月19日</p> <hr/> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 33%;">(51)In CL' E 06 B 9/32</td> <td style="width: 33%;">類別記号 延内空想番号 P 1</td> <td style="width: 33%;">技術表示箇所</td> </tr> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center;">審査請求・実査請求・訴訟類の数 (全 3 回)</td> </tr> <tr> <td style="vertical-align: top;"> <p>(21)出願番号 実開平3-65303 (22)出願日 平成3年(1991)8月20日 (31)優先権主登録番号 実開平2-10595 (32)優先日 平2(1990)10月11日 (33)優先権主国 日本 (JP)</p> </td> <td style="vertical-align: top;"> <p>(71)出願人 00010992 トーソー株式会社 東京都中央区銀川1丁目4番9号 永島 正樹 東京都中央区銀川1丁目4番9号 トーソー^一株式会社内 井 和英 東京都中央区銀川1丁目4番9号 トーソー^一株式会社内 鎌原 仁 東京都中央区銀川1丁目4番9号 トーソー^一株式会社内 (74)代理人 弁理士 川上 誠</p> </td> </tr> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center;">(54)【発明の名称】 伸縮ブライント片下り防止装置</td> </tr> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center;">(57)【要約】 <p>【目的】昇降コードを卷き下ろしに巻上げる方式の機械ブライントに取付ける片下り防止装置であって、前後幅の比較的小さなヘッドボックスにも取付け可能なものを提供する。</p> <p>【構成】片下り防止装置は、ヘッドボックス10にストップバルブ12を固定し、そのストップバルブ12に側面のドラムストップ14を嵌合面不統で回転自在に取付け、同じく側面のストップリング16を嵌合面可動で回転不統に取付け、ストップリング16をドラムストップ12に押圧するスプリングを嵌合、ドラムストップ12とストップリング16の端面に嵌合する街24、25を形成し、ドラムストップ12とストップリング16の内部に嵌合ドラム12を通してドラムストップ12を嵌合ドラム12と一緒に回転させ、昇降コード26をストップリング16に嵌合して留め定めとなる。</p>  </td> </tr> </table>	(51)In CL' E 06 B 9/32	類別記号 延内空想番号 P 1	技術表示箇所	審査請求・実査請求・訴訟類の数 (全 3 回)			<p>(21)出願番号 実開平3-65303 (22)出願日 平成3年(1991)8月20日 (31)優先権主登録番号 実開平2-10595 (32)優先日 平2(1990)10月11日 (33)優先権主国 日本 (JP)</p>	<p>(71)出願人 00010992 トーソー株式会社 東京都中央区銀川1丁目4番9号 永島 正樹 東京都中央区銀川1丁目4番9号 トーソー^一株式会社内 井 和英 東京都中央区銀川1丁目4番9号 トーソー^一株式会社内 鎌原 仁 東京都中央区銀川1丁目4番9号 トーソー^一株式会社内 (74)代理人 弁理士 川上 誠</p>	(54)【発明の名称】 伸縮ブライント片下り防止装置			(57)【要約】 <p>【目的】昇降コードを卷き下ろしに巻上げる方式の機械ブライントに取付ける片下り防止装置であって、前後幅の比較的小さなヘッドボックスにも取付け可能なものを提供する。</p> <p>【構成】片下り防止装置は、ヘッドボックス10にストップバルブ12を固定し、そのストップバルブ12に側面のドラムストップ14を嵌合面不統で回転自在に取付け、同じく側面のストップリング16を嵌合面可動で回転不統に取付け、ストップリング16をドラムストップ12に押圧するスプリングを嵌合、ドラムストップ12とストップリング16の端面に嵌合する街24、25を形成し、ドラムストップ12とストップリング16の内部に嵌合ドラム12を通してドラムストップ12を嵌合ドラム12と一緒に回転させ、昇降コード26をストップリング16に嵌合して留め定めとなる。</p> 		
(51)In CL' E 06 B 9/32	類別記号 延内空想番号 P 1	技術表示箇所													
審査請求・実査請求・訴訟類の数 (全 3 回)															
<p>(21)出願番号 実開平3-65303 (22)出願日 平成3年(1991)8月20日 (31)優先権主登録番号 実開平2-10595 (32)優先日 平2(1990)10月11日 (33)優先権主国 日本 (JP)</p>	<p>(71)出願人 00010992 トーソー株式会社 東京都中央区銀川1丁目4番9号 永島 正樹 東京都中央区銀川1丁目4番9号 トーソー^一株式会社内 井 和英 東京都中央区銀川1丁目4番9号 トーソー^一株式会社内 鎌原 仁 東京都中央区銀川1丁目4番9号 トーソー^一株式会社内 (74)代理人 弁理士 川上 誠</p>														
(54)【発明の名称】 伸縮ブライント片下り防止装置															
(57)【要約】 <p>【目的】昇降コードを卷き下ろしに巻上げる方式の機械ブライントに取付ける片下り防止装置であって、前後幅の比較的小さなヘッドボックスにも取付け可能なものを提供する。</p> <p>【構成】片下り防止装置は、ヘッドボックス10にストップバルブ12を固定し、そのストップバルブ12に側面のドラムストップ14を嵌合面不統で回転自在に取付け、同じく側面のストップリング16を嵌合面可動で回転不統に取付け、ストップリング16をドラムストップ12に押圧するスプリングを嵌合、ドラムストップ12とストップリング16の端面に嵌合する街24、25を形成し、ドラムストップ12とストップリング16の内部に嵌合ドラム12を通してドラムストップ12を嵌合ドラム12と一緒に回転させ、昇降コード26をストップリング16に嵌合して留め定めとなる。</p> 															

—23—

BACK

NEXT

JP,04-095993,U

STANDARD

ZOOM-UP ROTATION

No Rotation

MENU

SEARCH

RELOAD

PREVIOUS PAGE

NUMBER LIST

NEXT PAGE

HELP

(2)

実開平4-95993

【実用新案登録請求の範囲】

【請求項 1】 ヘッドボックス (10) と、前記ヘッドボックスを長手方向に迴る回転軸 (11) と、前記回転軸にはめられて一体回転するが軸方向には摺動自在な巻取ドラム (12) と、前記ヘッドボックスに固定されて前記巻取ドラムとねじ結合するドラムホルダ (15) と、前記巻取ドラムに 1 端が巻かれて他端が前記ヘッドボックスから垂下して最下段のスラット (31) に亘る昇降コード (28) とを備えた模型ブラインドにおいて、前記ヘッドボックスにストッパホルダ (16) を固定し、前記ストッパホルダに環状のドラムストッパ (17) を軸方向摺動不能で回転自在に取付け、同じく環状のストップリング (18) を軸方向摺動可能で回転不能に取付け、前記ストップリングを前記ドラムストッパに対して軸方向に押圧するスプリング (23) を配設し、前記ドラムストッパと前記ストップリングの相対する軸方向端面に相互にかみ合う歯 (24, 25) を形成し、前記ドラムストッパと前記ストップリングの内部に前記巻取りドラムを通し、前記ドラムストッパを前記巻取りドラムの軸方向溝に一体回転するように係合させ、前記昇降コードを前記ストップリングに掛けて垂下させ、それらにより前記昇降コードは聚収すると前記スプリングに抗して前記ストップリングを前記ドラムストッパから引き離し、弛緩すると前記スプリングが前記ストップリングを前記ドラムストッパに押圧して前記歯をかみ合わせることを特徴とする模型ブラインド片下り防止装置。

【図面の簡単な説明】

【図 1】 は本考案の一実施例の装置を備えた模型ブラインドの要部を示す概断面図。

【図 2】 は図 1 の b-b 線に沿う断面図。

【図 3】 は図 1 の装置の昇降コードが聚収したときの状態を示す正面図。

【図 4】 は図 1 の装置の昇降コードが弛緩したときの状態を示す底面図。

【図 5】 は昇降コードが弛緩したときの状態を示す正面図。

【図 6】 は昇降コードが弛緩したときの状態を示す底面図。

【図 7】 は別の実施例の図 4 に相当する図。

【図 8】 は図 7 の h-h 線に沿う断面図。

【図 9】 は別の実施例の図 6 に相当する図。

【図 10】 は図 9 の j-j 線に沿う断面図。

【符号の説明】

10 : ヘッドボックス

11 : 回転軸

12 : 巒取ドラム

13 : ねじ

14 : めねじ

15 : ドラムホルダ

16 : スッパホルダ

17 : ドラムストッパ

18 : ストップリング

21 : テール

23 : スプリング

24 : クラッチ歯

25 : クラッチ歯

28 : 昇降コード

30 : スラット

31 : ボトムレール

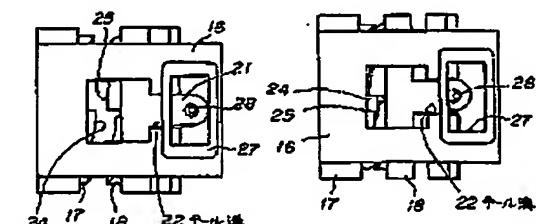
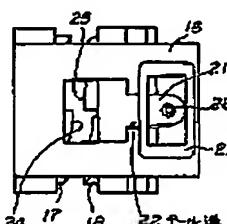
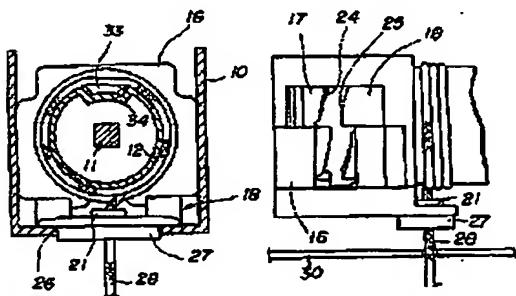
33

【図 2】

【図 3】

【図 4】

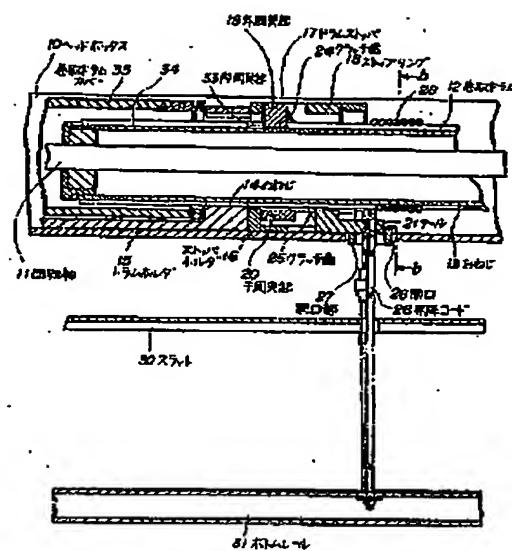
【図 6】



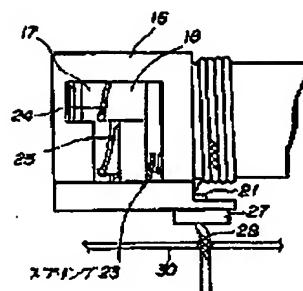
(3)

実用平4-95993

〔図1〕

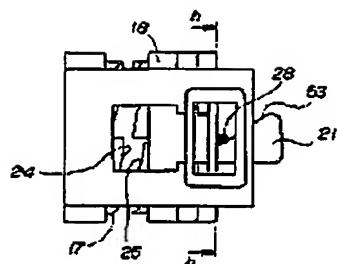


[圖 5]

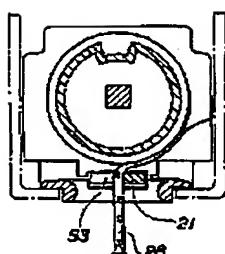


[圖9]

[图7]



[图8]



[图10]

